

(別紙4(2))

事業所名 グループホームどんぐり

目標達成計画

作成日: 令和 7 年 3 月 3 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先 順位	項目 番号	現状における問題点、課題	目 標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に 要する期間
1	2 (2)	イベントへの参加や散歩は集団ではなく、個別のプランに沿って支援できるようにし、地域と関わる機会を作る取り組みをしてはいかがか。	個別プランに組み込み地域との交流の機会を作る	個別にて外出支援をおこなっている。	3ヶ月
2	6 (5)	玄関の施錠は身体拘束となるので開錠できる時間帯を作り、外に出られないことで不穏状態になる利用者には、職員が同行して外に出る支援を試みてはいかがか。	外出の機会をつくる、いつでも外に出られる事を伝える。	庭の草むしり、外での洗濯干し、外気浴等行なっている。	3ヶ月
3	35 (13)	水害地域でもあり毎月自主訓練を実施し、利用者、職員の生命を守るため、関連施設への避難方法の確認や避難技術の向上に取り組んではいかがか。	毎月避難訓練を行ない、避難技術の向上に取り組む	外出の際、避難訓練を意識しながら行った。	3ヶ月
4	45 (17)	利用者には「お風呂どうしますか」と声かけをし、いつでも入浴できることを情報として提供し、入る、入らないの選択を本人ができるよう工夫してはいかがか。	希望される時間で入浴できるように職員間、家族様と相談する。	いつでも入浴出来ますと貼り紙をホールに掲示する。	3ヶ月
5	49 (18)	外に出たいという訴えのある利用者には心身の状態を見て、一緒に外に出たり、他の利用者も徐々に外に出られるよう個別の支援に取り組んではいかがか。	希望された時に外に出られるよう家族様に相談し個別支援に取り組む。	天気の良い日、業務に余裕のあるときは散歩等外出の機会を提供している。	3ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。